

引用文献

- 足立はるゑ,古川裕子.(2010). 看護業務遂行過程におけるタイムマネジメントの思考要素探索. *日看護会誌*. 14(1), pp59-pp67.
- Ambrose, A. S., Bridges, W. M., DiPietro, M., Lovett, C. M., & Norman, K. M. (2010). *How Learning Works – Seven Research-Based Principles for Smart Teaching* - .Wiley&Sons Inc. / 栗田佳代子 (訳)(2010/2016). 大学における「学びの場」づくり. - よりよいティーチングのための7つの原理 -. 東京; 玉川大学出版部.
- 青木由美恵, 平野美理香, 福島和子, 澤間泰子, 黒沢佳世子, 石井 幸. (2015). 新入職看護師教育へのリフレクションの適用. *関東学院看護学雑誌*. 2(1), pp25-pp37
- 有川珠美, 今井昌子, 伊能彩果, 鹿島乃吏子, 古橋洋子. (2014). 看護師の夜勤時に業務が重なった場面における経験別状況判断の実際. 第44回(平成25年度)日本看護学会論文集 *看護管理*. pp227- pp230.
- Atkins, S., Murphy, K. (1993). Reflection: a review of the literature. *Journal of Advanced Nursing*. 18, pp1188-pp1192.
- Benner, P. (2001). *From Novice to Expert - Excellent and Power Clinical Nursing Practice* - . Pearson Education, Inc. / 井部俊子.(監訳)(2001/2011).ベナー看護論 - 初心者から達人へ - . 東京: 医学書院.
- Benner, P., Tanner, C., & Chesla, C. (2009). *Expertise in Nursing Practice: Caring, Clinical Judgment and Ethics second edition*. New York : Spring Publishing Company. / 早野 ZITO 真佐子. (訳)(2009/2015).ベナー 看護実践における専門性 - 達人になるための思考と行動 -. 東京: 医学書院.
- Benner, P., Sutphen, M., Leonard, V.,& Day, L. (2010). *Educating Nurses*. Jossey -Bass. / 早野 ZITO 真佐子.(訳)(2010/2013). ベナー ナースを育てる. 東京: 医学書院.
- Bulman, C. , Schutz, S. (2013). *Reflective Practice In Nursing, 5th Edition*. / 田村由美, 池西悦子, 津田紀子. (監訳)(2013/2014). 看護における反省的実践 原著第5版. 東京: 看護の科学社.
- Corcoran, S. A. (1990). 看護における Clinical Judgment の基本的概念. *看護研究*. 23(4), pp351-pp360.
- 藤内美保, 宮腰由紀子. (2005). 看護師の臨床判断に関する文献的研究 - 臨床判断の要素お

- よび熟練度の特徴. *日本職業・災害医学会会誌*. 53(4), pp213-pp219.
- 藤内美保, 宮腰由紀子, 安東和代. (2008). 新人看護師の臨床判断過程の概念化. *日本看護研究学会雑誌*. 31(5), pp29-pp37.
- 平山恵美子, 北村佳子, 高田昌美, 橋爪馨代, 馬場直美. (2011). 新人看護師が体験する臨床判断をすることの困難性. *看護実践学会誌*. 23(1), pp57-pp65.
- 本田由美, 松尾和枝. (2010). 急性期病棟におけるプリセプター看護師が捉えた新人看護師の看護実践上の困難. *日本赤十字九州国際看護大学 IRR*. 8, pp61-pp67.
- 井部俊子. (監修). (2010). *ナースのための管理指標 MaIN*. 東京: 医学書院
- 池西悦子, 吉田恵美, 三木珠美, 豊澤万里, 大原彰子, 高橋京子, 他. (2012). 新人看護師の自己気づきを促す指導者のフィードバックの特徴. *日本看護科学学会学術集会講演集*. 32, p.410.
- 岩本満美, 岩本幹子, 高岡勇子. (2014). 救急初療看護における臨床経験による臨床判断の差異: 初療経験 1 年目と 5 年目以上の看護師のインタビューから. *日本救急看護学会誌*. 16(2), pp13-pp22.
- 片岡睦子, 藪田素子, 伊藤由紀枝, 大槻薫, 秋本洋子, 玉川緑. (2012). 新人看護師の多重課題場面における行動の実態. *中国四国地区国立病院附属看護学校紀要*. 8, pp56-pp68.
- 川村治子. (2004). *ヒヤリ・ハット 1100 事例によるエラーマップ完全本*. 東京: 医学書院.
- 川西美佐, 眞崎直子, 山村美枝, 村田由香, 中信利恵子, 笹本美佐, 他. (2012). 新人看護師が困難になる多重課題場面. *日本赤十字広島看護大学紀要*. 12, pp89- pp95.
- 川島妙子, 小野寺由美子. (2014). 多重課題演習を体験した新人看護職員が自覚した変化. *第44回日本看護学会論文集 看護教育*. pp185- pp188.
- 北村佳子, 高田昌美, 橋爪馨代, 馬場直美, 紺谷千津子. (2014). プリセプターからみた新人看護師が抱える臨床判断の困難. *看護実践学会誌*. 26(1), pp54-pp63.
- 小池源吾, 志々田まなみ. (2004). 成人学習と意識変容. *広島大学大学院教育学研究科紀要*. 53, pp11-pp19.
- 厚生労働省. (2004). 新人看護職員の臨床実践能力の向上に関する検討会報告書. <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/03/s0310-6.html>
- Mezirow, J. (1991). *Transformative Dimensions of Adult Learning*. San Francisco, California: Jossey-Bass Inc, Publishers.
- 宮本かおり, 戸山利枝, 明石晃奈, 不動寺美紀, 竹村佳代子. (2009). 時間外勤務の現状分析

- から時間外勤務短縮への取り組み（第1報）. *福岡赤十字看護研究会集録*. 23, pp64-pp68.
- 水田真由美. (2004). 新卒看護師の職場適応に関する研究ーリアリティショックと回復に影響する要因ー. *日本看護研究会雑誌*. 27(1), pp91-pp99.
- 森 ちづる. (2002). 時間外勤務の現状から時間管理を考える. *神奈川県立看護教育大学校看護管理学科集録 平成 13 年度*, pp188-pp194.
- 森 真由美, 亀岡智美, 定廣和香子, 舟島なをみ. (2004). 新人看護師行動の概念化. *看護教育学研究*. 13(1), pp.51-pp64.
- 村松照美. (2001). 健康学習支援における保健婦の力量形成過程の分析. *保健婦雑誌*. 54(13), pp1070-pp1075.
- 村松照美, 渡辺勇弥. (2008). 市町村新任保健師と熟練保健師の対話リフレクションの意味. *山梨県立大学看護学部紀要*. 10, pp49-pp58.
- 永井建夫. (1989). 認識変容としての成人の学習ーJ.Mezirow の学習論の検討ー. *東京大学教育学部紀要*. 29 , pp.331-pp339.
- 中村美保子. (2011). 新人看護師の経験から学びを支援する方法ーリフレクションと対話による関わりー. *看護管理*. 21(10), pp0900-pp0904.
- 那須淳子, 大室律子. (2007). 新卒看護師の看護上の多重課題に関する実態調査. *第 38 回日本看護学会論文集 看護管理*. pp95-pp97.
- 西田朋子. (2006). 看護系大学卒業直後の新卒看護師が行う看護実践ー臨床判断および医療チームでの看護実践に焦点を当ててー. *日本看護学教育学会誌*. 16(2), pp1-pp11.
- 西田朋子. (2015). 新人看護師教育がうまくいく OJT のコツ. *看護管理*. 25(2), pp184-pp187.
- 納谷太, 大村廉, 野間春生, 小暮潔. (2009). センサネットワークを用いた業務の計測と分析. *情報処理学会研究報告*. 24, pp1-pp8.
- 奥田玲子. (2012). 対話リフレクションによる臨床看護師の学びの構成要素と学びを促進するファシリテーターの関わり. *国立病院看護研究学会誌*. 8(1), pp2-pp13.
- Okuda, R., Fukuda, M. (2014). 看護実践において対話リフレクションによってもたらされる変化(Changes Resulting from Reflection Dialogues on Nursing Practice). *Yonago Acta Medica*.57(1) ,pp15-pp22.
- 太田祐子. (2001). 看護教師の成長をもたらす対話的リフレクションの意味・意義. *Quality Nursing*. 7 (8), pp20-pp26.

- 佐居由美, 松谷美和子, 平林優子, 松崎直子, 村上好恵, 桃井雅子, 他. (2007). 新卒看護師のリアリティショックの構造と教育プログラムのあり方. *聖路加看護学会誌*. 11(1), pp100-pp108.
- 佐藤紀子. (2007). 看護師が臨床で用いる「知」に関する文献検討. *東京女子医大看護誌*. 2(1), pp.11-pp17
- 澤本和子. (1998). 教師の発達を支える授業リフレクション研究方法の開発. *H7~9 年度科学研究成果報告書*.
- Schon, A. D. (1983). *The Reflective Practitioner : How professionals think in action*. London; Temple Smith. / 佐藤学, 秋田喜代美 (訳) (1983/2001). *専門家の知恵; 反省的実践家は行為しながら考える*. 東京: ゆるみ出版.
- 田村由美, 津田紀子. (2008). リフレクションとは何か; その基本的概念と看護・看護研究における意義. *看護研究*. 41(3), pp172-pp181.
- 田村由美, 池西悦子. (2014). *看護の教育・実践にいかすリフレクション*. 東京: 南江堂.
- Tanner, C. (2006). Thinking like a nurse : a research-based model of clinical judgment in nursing. *Journal of Nursing Education*. 45(6), pp.204-pp211.
- 常葉-布施美穂. (2013). 変容的学習-J・メジローの理論をめぐって- / 赤尾勝己(編), *生涯学習理論を学ぶ人のために* pp87-106. 京都: 世界思想社.
- 上田修代, 宮崎美砂子. (2010). 看護実践のリフレクションに関する国内文献の検討. *千葉看護会誌*. 16(1), pp.61-pp68.
- 武藤雅子, 前田ひとみ. (2016). 新人看護職に対する複数回の臨床体験のリフレクション支援の効果. *日本看護科学会誌*. 36, pp.85-pp92.
- Wiedenbach, E. (1964). *Clinical Art -A Helping Art-* . SPRINGER PUBLISHING COMPANY, INC . / 外口玉子, 池田明子. (訳) (1964/1987). *臨床看護の本質—患者援助の技術—*. 東京: 現代社.